

交通政策審議会 航空分科会 第4回空港整備部会

今後の空港整備の考え方について

全国空港建設整備促進協議会会長

石川県知事 谷本正憲

1 はじめに

- ・ 航空輸送需要の増大と、空港の容量確保

2 空港整備のあり方について（国内線）

（1）羽田空港と国内他空港を結ぶネットワークの充実の必要性

- ・ 羽田空港の容量制約と再拡張

（2）現状における羽田空港の容量制約の緩和策

- ・ 羽田空港の整備による対応
- ・ 地方空港の整備による対応

機材大型化、冬季の安定的就航確保、保安施設の改善

（3）中小型機によるリージョナルネットワークの充実と地方ブロック拠点空港等の整備

- ・ 中小型機の進展と、将来の航空ネットワーク像
- ・ 地方ブロック拠点空港の整備と、中小型機活用のため必要な空港整備

（4）地方空港及び離島空港の整備、空港のバリアフリー化、環境対策等

- ・ 地方空港の整備
- ・ 生活路線としての離島空港への支援
- ・ 利用者の視点に立った空港バリアフリー化とアメニティの向上

3 空港整備のあり方について（国際線）

（１）国際拠点空港の整備

- ・ 大都市圏国際拠点空港（成田空港、関西国際空港、中部国際空港）の整備
- ・ 空港アクセスの強化

（２）世界的視点に立った空港整備の方向性

- ・ アジア近隣諸国の現状と、日本における将来の大型空港の整備
- ・ 国際及び国内ネットワークの拠点としての、地方拠点空港の整備

4 その他

（１）地方路線ネットワークの維持に対する配慮

- ・ 地方航空の現状
- ・ 地方路線の維持、充実のため地方自治体が航空会社に助成等を行う場合への支援

（２）C I Q制度の見直し

- ・ 地方分権の観点から見た現行C I Q制度

（３）航空政策における地方意見の尊重